



令和6年4月第2号(豚)
東部・北部家畜防疫獣医師会
(公社)千葉県畜産協会
東部家畜保健衛生所
TEL: 0475(52)4101
FAX: 0475(52)3335
<http://www.pref.chiba.lg.jp/kh-toubu/index.html>

定期報告未提出の方は御提出ください

ゴールデンウィークに備え防疫対策の徹底を！！

令和4年10月以降、新型コロナウイルス(COVID-19)に関する入国規制が緩和され、海外からの人・モノの移動が増えている状況です。近隣国ではアフリカ豚熱や口蹄疫の発生が継続・拡大しています。さらに、海外からの入国者が違法に持ち込もうとした豚肉製品からアフリカ豚熱ウイルスが検出されており、国内への侵入リスクは高い状況にあります。

豚熱については野生いのししだけでなく、昨年8月の佐賀県の事例では、野生いのししの感染が見つかっていない地域であったことから、人や物による伝搬が疑われました。

引き続き、飼養衛生管理の徹底をお願いします！

1 海外渡航の自粛！畜産物の持ち込み禁止！

海外からの肉製品等の持ち込みも禁止されています。罰則事例も出ています。

2 農場へ部外者をいれない！野生動物の侵入防止！

看板等を設置し、農場に部外者が立ち入らないようにしましょう
防護柵や畜舎壁等を点検し、破損があれば改善しましょう

3 立入者衣服交換！手指消毒！車両消毒！

衛生管理区域に入る人は専用衣服と長靴を着用し、手指の消毒を徹底しましょう
物を持ち込む場合は当該物品も消毒しましょう。また、車両消毒も徹底しましょう。

4 毎日の健康観察！早期発見及び早期通報！

異常を認めたら、直ちに当所に通報してください！



直近のピック



- 豚熱ワクチン接種豚で、接種区域内のと畜場に出荷時は標識の必要はなくなりました。なお、接種区域外(北海道)のと畜場に出荷の際は標識が必要です。
- NLBCより豚遺伝的能力評価結果(2024/4)が公表されました！
概要:平均育種価の向上は他品種に比べランドレース種で良好
季節の効果はデュロック種で影響を受けやすいため暑熱・寒冷対策が重要

豚の健康状態には常に注意し、疑わしい症状があればすぐ獣医師や当所に連絡ください。

東部家畜保健衛生所 Tel.0475-52-4101 Fax.0475-52-3335

※夜間・休日は転送されますので、必ず5回以上コールしてください

豚熱・アフリカ豚熱の特定症状

- ①耳翼、下腹部、四肢等に紫斑がある
- ②同一の豚房・豚舎内で、以下のいずれかの症状を示す豚が概ね1週間の間に増加している
 - (1)40℃以上の発熱、元気消失、食欲減退
 - (2)便秘、下痢
 - (3)結膜炎(目やに)
 - (4)歩行困難、後躯麻痺、けいれん
 - (5)削瘦、被毛粗剛、発育不良(ひね豚)
 - (6)流死産等の異常産の発生
 - (7)血液凝固不全に起因した皮下出血、皮膚紅斑、天然孔からの出血・血便
- ③同一の畜舎内で、概ね1週間の間に複数の繁殖豚または肥育豚が突然死亡すること
- ④[血液検査を実施した場合]
同一の豚房・豚舎内で複数の豚が白血球の減少(1万個未満/ μ l)また好中球の核の左方移動が確認されること

※これらの症状が必ず出るとは限りません。

過去にも、症状があまりでていない事例や、神経症状や腹式呼吸がみられたことから当初は他の疾病(PRRS やレンサ球菌症等)を疑っていた事例があります。いつもと様子が違ったり、異常を発見した際は、直ちに家畜保健衛生所までご連絡ください。



結膜炎



耳翼の紫斑

R5年度病性鑑定実績(東部家保管内分)

前年度に実施した病性鑑定実施状況(概要)は以下のとおりでした。

主な疾病・検査

豚流行性下痢、繁殖・呼吸障害症候群、豚マイコプラズマ病、豚熱、アフリカ豚熱